

Between Passport Initiative

Sharing Session

Stories behind
How do we meet?
How can we meet?

多文化な若者たちの
居場所づくり
それぞれの現場から
見えてきたいま

2018(平成30)年

3/3 Sat

13:00-16:30
(12:30 Open)

会場 : 3331Arts Chiyoda ROOM302

住所 : 〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14-302

料金 : 無料

申込方法 : <https://goo.gl/pgtGGA>

上記リンク、または右のQRコードよりお申し込みください

定員 : 30名(事前申込者優先)



Between Passports Initiative _ Sharing Session

Stories behind "How do we meet? How can we meet?" 多文化な若者たちの居場所づくり それぞれの現場から見えてきたいま

『移民』の若者たちの未来を考えることは、 日本のこれからの社会をつくることです。

2018年1月、「東京23区の新成人8人に1人が外国人」という報道があったように、私たちの日常はこれまで以上に多様な価値観、文化を背景としている人と接する機会が増えています。多様性を尊重し、異なる文化をつなぐ経験を持ち合わせたダイバーシティ人材の需要がますます高まっていく中、『移民』の若者たちはこれからの東京の未来を担う可能性を秘めているでしょう。

本事業はアートプロジェクトを通じて、こうした可能性を育むために、若者たちが集うことのできるコミュニティをつくることからはじめました。今回のSharing Sessionでは、若者たちが集う新たなコミュニティづくりを試みるプロセスについて報告しつつ、次への実践について参加者を交えて考えていきます。

第一部では、移民の若者たちが多く在籍する都立定時制高校に焦点をあて、移民の若者たちのエンパワメントについて研究している徳永智子さん、都立定時制高校で多文化な若者たちを長らく支えてきた角田仁さんをゲストに迎え、高校・大学・NPOの三者連携による多文化な若者たちの居場所づくりについて報告します。

第二部では、今年度新たな試みとして始動した、ユースたちの新たな出会いや関わりを生み出すことを目指すリサーチプログラムのアーティスト・武田力さんをゲストに迎えます。フィリピンをはじめとした国内外での活動についてお話を伺いながら、東京でのリサーチの実感や今後の可能性をディスカッションしていきます。

※Between Passports Initiativeとは『移民』をはじめとする多文化な若者たちを異なる文化をつなぐ社会的資源と捉え、アートプロジェクトを通じて若者たちのエンパワメントを目的とした人材育成事業です。
※本事業では、多様な国籍・文化を内包し生活する外国人を『移民』と呼んでいます。

プログラム

13:00 - 13:10 Between Passports Initiative について

【第1部：多文化を育てるコミュニティをつくる 一定時制高校での居場所づくり】

13:10 - 14:45 多文化の若者たちの居場所づくりと大学の役割
徳永 智子（慶應義塾大学国際センター特任講師）
定時制高校の現状と課題
角田 仁（都立高校教員）
三者連携とNPOの役割
海老原 周子（一般社団法人kuriya代表）

14:45 - 15:00 休憩

【第2部：文化を交わすふるまいをつくる たこ焼きを焼いてみたら、】

15:00 - 16:20 これまでの活動紹介とリサーチ進捗報告
武田 力（アーティスト、民俗芸能アーカイバー）

16:20 - 16:30 閉会挨拶

16:30 終了

※内容は変更になる場合がございます。 ※使用言語：日本語・英語（ウイスパリング通訳あり）

本事業は「東京アートポイント計画」として実施しています。
いただいた個人情報は厳重に管理し、本事業の運営およびご案内にのみ使用します。

プロフィール

一般社団法人 kuriya

移民の若者たち=未来の可能性と捉え、若者たちの多様性を育てる人材育成の団体。人との違いは強みになる。そして違いは社会を豊かにすると信じています。違いを力に育てるために、アートプロジェクトを通じた多文化なコミュニティをつくり、共にプロジェクトを運営することを通じて、若者たちをエンパワメントし、社会とのつながりとライフスキルを提供しています。

徳永 智子

慶應義塾大学国際センター特任講師。東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学、米田メリーランド大学カレッジパーク校より博士号（教育学）取得。日本学術振興会特別研究員（PD）を経て現職。専門は異文化間教育、教育社会学、教育人類学。日本・アメリカ・インドネシアで育った背景を生かし、日本とアメリカで多文化の若者の居場所づくりやエンパワメントの研究・実践を行っている。複数の文化や言語のはざまを生きる子ども・若者の力や強さが発揮できる教育支援・社会のあり方を模索している。

角田 仁

都立一橋高校定時制教員。都立大森高校・小山台高校の夜間定時制に勤務。外国にルーツのある生徒との出会いから、多文化共生の教育に取り組んできた。日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンスを地域の支援者と立ち上げ、外国ルーツの子どもたちの高校進学をサポートしている。

武田 力

アーティスト、民俗芸能アーカイバー。
とある幼稚園での勤務を経て、演劇に俳優として関わり始める。
2012年より自身での創作を開始。「警察署員の説教」「糸電話」「たこ焼き」など演劇らしからぬ素材を用いるが、それらはアジアの民俗芸能に着想を得ている。また実際、滋賀県内の過疎集落にて800年以上継がれてきた六斎念仏踊りの継承をパフォーミングアーツの立場から担っている。アーツコミッション・ヨコハマ2016年、17年度クリエイティブ・チルドレン・フェローシップアーティスト。



アクセス

3331 Arts Chiyoda

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14
*<http://www.3331.jp/access/>

東京メトロ銀座線末広町駅 4番出口より徒歩1分
東京メトロ千代田線湯島駅 6番出口より徒歩3分
都営大江戸線 上野御徒町駅 A1番出口より徒歩6分
JR御徒町駅南口より徒歩7分
JR秋葉原駅電気街口より徒歩8分
JR御茶ノ水駅聖橋口より徒歩15分

※会場には駐車場・駐輪場がありません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。